

【CEC（陽イオン交換容量）】

- ・ 土壌がどの程度肥料分を保持できるかを示す
- ・ 数値が高いほど肥料を保持する能力が高い
- ・ CECが低いほど肥料を保持する能力が低い
ため、肥料が逃げやすい

【りん酸吸収係数】

- ・ 土壌にりん酸を施用しても、土壌に吸着され植物が吸収できない形となりやすい。これを数値化したもの
- ・ 火山灰土壌では非常に強く、沖積土壌では弱くなる

【pH】

- ・ 土壌が酸性かアルカリ性かを示す
- ・ 7が中性で、7未満が酸性、7を超えるとアルカリ性
- ・ pHが適正でない、微量元素などの養分が溶けず欠乏症状が発生したり、溶けすぎて過剰障害が発生しやすくなる

【交換生塩基（石灰・苦土・加里）】

- ・ 土壌にあり、植物に吸収されやすい形のもの交換性という。
- ・ 塩基とは、石灰、苦土、加里である
- ・ 適正範囲は、CECにより異なる

【塩基飽和度】

- ・ 肥料を保持できる量のうち、何%に塩基成分が保持されているかを示す。100%を超えていれば、土の能力以上に肥料がある。
- ・ 数値は、石灰飽和度+苦土飽和度+加里飽和度

【石灰、苦土、加里飽和度】

- ・ 肥料を保持できる量のうち、何%が石灰、苦土、加里で満たされているかを示す

【可給態りん酸】

- ・ 土壌に含まれるりん酸のうち、作物が吸収できる量
- ・ りん酸は土壌を移動しにくい

「Dr. 大地」 土壌診断処方箋

長野農業改良普及センター
印刷日 2005年11月10日

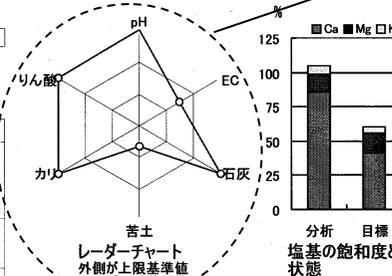
分析番号 作物名 分析者
 農家名 住所 電話番号
 ほ場通称 所在地 採土位置 ~ cm
 ほ場面積 10 a 改良深 10 cm 土壌種類 不明 仮比重 1.0 採土日

〈土壌分析結果〉 資料選択

土の性質を表す項目	分析値	大地くん初期値
CEC	20.0	
りん酸吸収係数	1200	
腐植	-	

改良目標値設定
適正範囲の下限

項目	分析値	適正範囲	判定
pH(H ₂ O)	7.1	6.0 ~ 6.5	高すぎ
pH(KCl)	-		
EC	0.09	0 ~ 0.20	適正
アンモニア態窒素	-		
硝酸態窒素	-		
交換性石灰	478	230 ~ 314	高すぎ
交換性苦土	53	60 ~ 81	低い
交換性カリ	59	38 ~ 47	高すぎ
塩基飽和度	104.7	60.0 ~ 80.0	高すぎ
石灰飽和度	85.2	41.0 ~ 56.0	高すぎ
苦土飽和度	13.2	15.0 ~ 20.0	低い
カリ飽和度	6.3	4.0 ~ 5.0	高すぎ
石灰/苦土比	6.5	4.0 ~ 8.0	適正
苦土/カリ比	2.1	2.0 ~ 4.0	適正
可給態りん酸	100.6	10.0 ~ 30.0	高すぎ
可給態けい酸★	-	-	
易還元性Mn★	-	-	
遊離酸化鉄★	-	-	
可給態マンガン	-	4.0 ~ 8.0	
可給態ほう素	-	0.80 ~ 2.00	
可給態鉄	-	8.0 ~ 10.0	
可溶性銅	-	10.0 ~ 30.0	
可溶性亜鉛	-	8.0 ~ 40.0	



（資料施用量）（改良目標値は適正範囲の下限に設定）

要素	資材名	10aあたり*1	(ほ場10aあたり)*2	単位:kg
りん酸				
カリ				
石灰				
苦土	硫酸苦土(硫マグ)	30	30	
けい酸				
(微量元素)				
マンガン				
ほう素				
鉄				
亜鉛				
銅				

*1: 10aあたり・改良深10cmでの施用量
*2: 当ほ場面積・改良深での施用量
斜体・★: 単年での上限量超過のため、制限しています

※りん酸 カリが高すぎますので、施肥量を減らすようにしてください。
石灰が高すぎますので、施肥しないようにしてください。

【コメント】 ★は水田のみの項目
pH、石灰とも高いので、石灰質資材の施用は必要ありません。りん酸は特に多いので、施用しないで下さい。加里に比べ苦土が少ないので、硫酸苦土を施用してください。

【レーダーチャート】

- ・ 外側が上限基準値、内側が下限基準値
- ・ 外側と内側に○があればよい
- ・ 外側にはみ出ているものは、施用する必要なし

【資材名・施用量】

- ・ 土壌診断結果により「大地くん」が計算した土壌改良資材の量

【塩基バランス】

- ・ 塩基（石灰、苦土、加里）のバランスを示す
- 石灰の吸収は苦土、加里の多用で抑制
- 苦土の吸収は加里の多用で抑制
- 加里の吸収は石灰、苦土の多用で抑制
- ・ 算出方法
石灰/苦土比 = (交換性石灰/28) / (交換性苦土/20)
苦土/加里比 = (交換性苦土/20) / (交換性加里/47)

パソコンが考えたコメント

分析者が考えたコメント